

【オブザーバー聴講のご案内】**2025 年度
JIHS グローバルヘルス ベーシックコース
国際保健医療協力を目指す人のための対面型短期集中講座****開講期間：2025 年 11 月 22 日（土）～11 月 24 日（月・祝）****受講料：12,000 円 ※学生 6,000 円****報道関係の皆様のオブザーバー聴講は無料です。11 月 18 日（火）までに事前登録をお願いします。**

国立健康危機管理研究機構（JIHS）国際医療協力局は、2025 年度 JIHS グローバルヘルス ベーシックコースを 2025 年 11 月 22 日（土）から 11 月 24 日（月・祝）まで開催します。

JIHS 国際医療協力局は、健康格差のない世界を目指して、国際保健医療協力活動を展開していますが、その将来の担い手として、若い世代の人材育成にも力を入れています。本講座もその取り組みの一つです。2014 年から開催しており、今年で 12 年目の開催になります。

本講座は、短期間で集中的に、国際保健医療協力に必要な基礎的知識や手法を習得することのできる講座です。

具体的な内容としては、

「グローバルヘルスの基礎のキソ!」、「ユニバーサルヘルス カバレッジとその普及のために」

「保健人材 -保健医療を支える人々とその課題・取り組み」、「アクセス&デリバリー」

「女性とこどもの健康」、「フィールド調査入門」、「移民の健康」、「感染症対策」

「非感染性疾病」、「健康危機管理」

についての全 10 講座の対面型講義に加え、グループワークを行います。

※講座名称は変更される場合があります。テーマは変わりません。

講師は、低・中所得国での活動実績を持つ、国際保健医療協力の専門家が務めます。今後、国際医療協力に携わることを希望している方、国際医療協力等の経験があり、今後も国際医療協力に携わることを希望している方を対象とした、実践的な内容となっています。

2025 年度 JIHS グローバルヘルス ベーシックコースの開催概要は、次項の通りです。

2025 年度

JIHS グローバルヘルス ベーシックコース

国際保健医療協力を目指す人のための対面型短期集中講座

開講期間：2025 年 11 月 22 日（土）～11 月 24 日（月・祝）

形 式：対面型講座

会 場：国立健康危機管理研究機構 研修センター棟 3 階 国際医療協力局 大会議室

<https://kyokuhp.jihs.go.jp/org/access/index.html>

◆報道関係の皆さまのオブザーバー聴講および事前登録に関して

メールにて、下記アドレスに「JIHS グローバルヘルス ベーシックコース-聴講希望」と明記し、

① 所属（会社名・媒体名・部署名）②お名前 ③Email ④聴講希望講座をご記入いただき、

11 月 18 日（火）までにお送りください。

E-mail：koho@it.jihs.go.jp

【資料 1】講座内容とスケジュール（予定）：講義は 1 コマ約 70 分の予定です。

		11/22 (土)	11/23 (日)	11/24 (月・祝)
9:00	9:10		振り返り	振り返り
9:10	9:30	受付	アクセス&デリバリー	感染症対策
9:30	10:20	開講式・オリエンテーション		
10:20	10:30	休憩		
10:30	11:40	グローバルヘルスの 基礎のキソ！	女性とこどもの健康	非感染性疾患
11:40	13:00	休憩		
13:00	14:10	ユニバーサル・ヘルス・カバ レッジとその普及のために	フィールド調査入門編	健康危機管理
14:10	14:20	休憩		
14:20	15:30	保健人材-保健医療を支える 人々とその課題・取り組み-	移民の健康	閉講式 (意見交換・アンケート記入)
15:30	15:40			
15:40	16:00	グループワーク	座談会 (キャリア相談など)	
16:00	16:30			

※黄色の枠（開講式・オリエンテーション・グループワーク、振り返り・座談会、閉講式）には報道関係の皆さまはご参加いただけません。

【資料 2】担当講師（予定）

「グローバルヘルスの基礎のキソ！」	清原 宏之（歯科医師）	大原 佳央里（医師）
	佐藤 紘子（保健師）	土井 正彦（看護師）
「ユニバーサルヘルス カバレッジとその普及のために」		
	西岡 智子（看護師）	菊池 識乃（看護師）
「保健人材 -保健医療を支える人々とその課題・取り組み」		
	虎頭 恭子（看護師）	松岡 貞利（上級研究員）
「アクセス&デリバリー」	清水 栄一（上級研究員）	土井 正彦（看護師）
「女性とこどもの健康」	佐藤 紘子（保健師）	岩本 あづさ（医師）
「フィールド調査入門」	駒田 謙一（医師）	
「移民の健康」	岩本 あづさ（医師）	河原崎 彩佳（看護師）
「感染症対策」	大原 佳央里（医師）	坪井 基行（医師）
「非感染性疾病」	河原崎 彩佳（看護師）	松下 友美（医師）
「健康危機管理」	池本 めぐみ（助産師）	市村 康典（医師）

【国立健康危機管理研究機構（JIHS）国際医療協力局について】

JIHS 国際医療協力局は、グローバルヘルス分野における専門機関として 1986 年に発足し、今年で 39 年を迎えます。その間、世界 26 か国に局員を派遣し、さまざまな国際保健医療活動を行ってきました。さらに国際協力の経験を活かし、日本国内での災害・復興支援や感染症アウトブレイク対応、在住外国人支援等にも取り組んでいます。国際医療協力局ではホームページ等を通じて、各種情報を発信しています。詳しくは下記サイト等をご参照下さい。



<https://kyokuhp.jihs.go.jp>

★報道関係の皆さまからのお問い合わせ先

国立健康危機管理研究機構（JIHS）国際医療協力局 広報情報課 山田 広恵

E-mail : koho@jihs.go.jp